

アクア・トト ぎふ

## なつかしいタガメやゲンゴロウに会いにおいで！ 特別企画展示「水生昆虫の世界」開催につきまして

岐阜県世界淡水魚園水族館 アクア・トトぎふ（岐阜県各務原市 館長 堀由紀子）では、4月26日（土）より、「むし研究所Ⅱ 水辺編 ～水生昆虫の世界～」を開催いたします。

かつて日本の水辺で普通に見ることができたゲンゴロウやタガメなどの水生昆虫。今では数が少なくなり、種によっては絶滅危惧種に指定され一部はその姿を消しつつあります。地域によってはすでに絶滅してしまったものもあります。

主な原因としては、生活排水や農薬散布による水質の悪化や埋め立てや護岸工事による生息場所、産卵場所の減少などが考えられます。特に、土の中でサナギになるゲンゴロウにとって、コンクリートやゴムシートによる護岸工事は致命的であり、種の絶滅に追撃をかけます。最近では環境保全の意識も高まりつつありますが、水生昆虫の数が増えてきている…という声は残念ながらあまり聞こえてきません。

今回の特別企画展示では、そういった珍しい水生昆虫たちを展示し、その生態などについて解説するとともに、水辺の環境についても考えてまいります。

### 「むし研究所Ⅱ 水辺編 ～水生昆虫の世界～」

- 展示日：平成20年4月26日～7月15日 ※最終日は16:00まで
- 場 所：岐阜県世界淡水魚園水族館“アクア・トト ぎふ” 1階特別企画展示スペース
- 内 容：タガメやゲンゴロウ、ガムシ、ミズカマキリなどの生体展示、タッチング水そうなど
- 料 金：入館料のみでご覧いただけます

※生物の体調などにより展示内容が変更になる場合があります。

#### 展示代表種

##### タガメ

学名：*Lethocerus deyrollei*

漢字：田亀、水爬虫

田んぼや池などに生息し、「田んぼのギャング」とも呼ばれる日本最大の水生昆虫。前脚は鎌状になっていて、鋭い爪で魚やカエルなどを捕獲し体液を吸う。環境の変化などで近年はその数を減らし、環境省レッドリスト絶滅危惧種Ⅱ類に分類されている。



日本最大の水生昆虫タガメ。  
田んぼのギャングともいわれる。

<この件に関する報道関係の方からのお問い合わせは>

岐阜県世界淡水魚園水族館 担当/田中・北川・高木 TEL:0586-89-8200 FAX:0586-89-8201

※営業時間外のお問合せは 0586-89-8202

<お客様からのお問い合わせ先は>

岐阜県世界淡水魚園水族館(アクア・トト ぎふ) TEL:0586-89-8200 FAX:0586-89-8201

公式ホームページ <http://www.aquatotto.com>

〒501-6021 岐阜県各務原市川島笠田町 1453 河川環境楽園内